

第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（1）

目的：昨年度導入した、ポンプ車4人出動態勢の確立と定着を目指し、実災害に即し迅速かつ、安全・確実な消火活動を習得するために行うもの

日時：2023年（令和5年）7月2日（日）8時30分から11時30分まで

場所：藤沢市石川3417-1 藤沢市消防防災訓練センター

参加分団：藤沢市消防団第1分団から第31分団

大会内容：安全性を重視し、各分団に配備している無線機、ホースカーを最大限活用するとともに、一定の行動ルールにのっとり、より早く放水する実災害に則した内容で競うもの

大会結果：最優秀賞 第5分団、優秀賞 第13分団、優良賞 第11,12,9,14分団

大会まで（1）

指導訓練：2023年5月22日（月）から6月1日（木）までの間

（初めの3日間は、団長による激励巡視）

午後7時から10時まで

藤沢市消防防災訓練センターにて

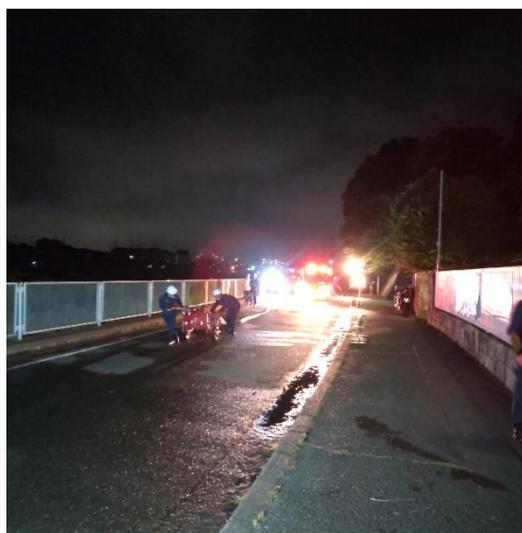


各分団は、それぞれ仕事や家庭の都合をつけ、決められた日に集まり、訓練説明を確認し、消防部隊の協力のもと、訓練を実施しました。

第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（2）

大会まで（2）

自主訓練：2023年6月2日（金）から6月30日（金）までの間
消防防災訓練センター及び各分団で指定した場所



各分団、それぞれで取り組み方針を決め、熱心に訓練を実施。

大会当日・開始前会場の様子



第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録 (3)

【開会式】



消防音楽隊による演奏



優勝旗返還。前回優勝第3分団



第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（4）

【競技の様子】 開始から下車まで



訓練でも、災害時でもドアの開閉時は周囲に十分注意



下車時は急いでいても慌てずに



指揮者はしっかりと火点の確認



第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録 (5)

【ホースカー降下～ホースカー前進・ホース延長】



ホースカーの積載は、車両ごとに造りが異なるので、各分団は、訓練で自車の取扱方法をしっかりと身に着ける必要があります。



重いホースカーの取扱は、降下と前進に要注意です



指揮者と1番員で安全・迅速に運びます



第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（6）

【吸管操作・ポンプ操作】



迅速さの中にも資機材の取扱は愛護的に行います。
取り扱いを誤ると、実災害で役に立ちません。



ポンプの音や計器の動きなどを参考に
しつつ、目視や無線で先の状況を確認し
ながら、ポンプ操作を行います。



第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（7）

【ホース取り出しから抱えホース搬送】



ホースカーからのホースの取り出し、結合、抱え、管槍の背負い、これがスムーズにできれば、実災害でも安全・確実な消火作業ができます。一朝一夕にはできないので、継続して訓練が必要です。



二股分岐金具（Y型バルブ）の操作は、実際に水を出す訓練を重ね、バルブ開放のタイミングをつかむ必要があります。



第7 1回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録 (8)

【余裕ホース作成～放水】



放水員のすぐ後ろの余裕ホースや基本注水姿勢にも差がみられました。これらは、見せるためや格好をつけるためではなく、放水時に移動をしやすくし、水圧が高くなった際にも安定した放水ができるために必要な技術です。



前傾した低い姿勢の素晴らしい基本注水姿勢の1番員も多く、訓練の成果が見受けられました。



第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録（9）

【放水やめ】

「放水やめ」後の基本姿勢は、呼吸も乱れ、疲労が感じられますが、しっかりと基本の姿勢ができており、訓練の成果が確認できました。



【成績発表】



第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録 (10)

【閉会式・表彰】



第1位
最優秀賞
(市長賞)
第5分団



第2位
最優秀賞
(議長賞)
第13分団



第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録(11)

【閉会式・表彰】

優秀賞(団長賞) 第11分団、第12分団、第9分団、第14分団



入賞おめでとうございます



第71回藤沢市消防団消防操法大会開催の記録(12)

入賞分団

本鵠沼地区 第5分団



石川・天神町地区 第13分団



大庭地区 第12分団



本町・善行地区 第9分団



西俣野地区 第14分団

